

10月に思うこと

9月議会が終わつてから、遠方出張が続いています。ここ2年余りは新型コロナウイルス感染拡大の影響で、イベントや会議などは中止やオンライン、書面開催などが続いていたようですが、ここに至つて、これらが復活してきています。

参加するか否かは業務スケジュールと相談ですが、「最初ですからね・・・」とどこからともなく聞こえる声に、わかばマークの取れない身として、可能なかぎり出席、参加するようにしています。

9月29日から翌月1日にかけて、岐阜県の八百津町、長野県の宮田村、山梨県の南アルプス市をそれぞれ訪問させていたしました。八百津町と宮田村は災害時相互応援協定を締結しており、南アルプス市は合併前の旧八田村の時代から姉妹都市として交流があります。

今年7月、宮田村の小田切康彦村長が穴水町を訪問された際、11月の移住施策イベントを共同で開催するご提案をいただき、その打合せを兼ねての訪問でした。そんなこんなで10月中旬には長崎県、月末には東京都、11月は東京都へ3回出張の予定が入っています。

出張には交通手段と宿泊先の手配は欠かせません。これに要する時間と手間が結構とられます。回数が多いとなおさら

です。以前はほとんど自身でやつています。しかし今は極力、人に任せるようにしています。そうすることで時間にも余裕が生まれ、煩わしさからも解放され、自分の仕事にその時間とパワーを向けることができます。小さいことかもしませんが、できるだけ自分でなければならぬ仕事に集中するようにしています。

よく忙しくて時間ががないと言うこと聞きますが、自分の時間は自分で創り出すということを仕事では心がけています。

町長コラム

Mayor Column Vol.8

筆 おもむくままに

穴水町長 吉村 光輝

